

120年前の宮澤賢治と現代の少年が出会った!

宮澤賢治の たからばこ

脚本・演出 川村 ミチル
美術 倉本 政典
音楽 ノノヤマ マナコ
照明 福井 孝子
衣裳 中矢 恵子
人形製作 加藤 典子
振付 田中りえ
宣伝美術 重松 日香里

内気なケンタ少年は、本ばかり読んでいて同級生からいつもからかわれています。そこへ突然風が吹き、現れたのは宮澤賢治。渡されたトランクを開くとおかしな2人組が現れて、ケンタを列車に誘います。

乗り込むとそこはなんと賢治の世界!

ケンタの持っていた緑色の切符は「どこまでも行ける自由行き」の切符です。「死」ではなく「生」を選んでほしい。君たちにはどんな未来だって切り拓く力があるのだから。難解なものも多い宮澤賢治の作品ですが、初めて賢治作品に出会う子どもでも、思っきり笑い楽しめて、深く心を揺さぶるお芝居をお届けします。



●ステキな劇をありがとうございました! 宮沢賢治の世界、本当にすばらしい・・童話のひとつひとつもう一度読み返したくなりました。タップダンスや風船がわれるシーンも楽しかった。演者のみなさんの演技力や歌がとても上手でした!! (女性)

●3歳の娘が感動して涙をながしていました。とても素晴らしかったです。(女性)

●もっと宮澤賢治のお話を読みたくりました(特に猫の事務所)。注文の多い料理店のあのたくさんのドアや看板を表現する工夫がすごかったです。(小5女子)

●どの場面もすごく楽しくて、わくわくしました。特にどんぐりのところがかわいかったし、おもしろかったです。(大学1年生女性)

●宮澤賢治の作品をわかりやすくとりいれており、誰もが楽しめるストーリーだったと思います。(女性)

〒463-0035 愛知県名古屋守山区森孝4丁目131 Web サイト / <http://soranoyume.com> E-mail / info@soranoyume.com

TEL & FAX 052-773-7375 直通 090-1759-7916 (川村)



「劇団そらのゆめ」は、子どもたちが心も身体も健やかに育つ、平和な社会を願い創立した専門劇団です。「常に現代を的確に捉えながら、子どもたちの心に響く演劇創造に力を尽くす。また、演劇表現という手法を用いて、社会のあらゆる人が心豊かに生きる力を育むことに貢献する。夢や理想を描き、語り合えることを大切にしたい」を、モットーにしています。